

県政へ再挑戦、あと23票！！

森田としかず

だより



森田としかず後援会 平成 18 年 11 月 20 日発行 Vol.10

ただ今「熊谷ならまだまだいける！ 10%増量キャンペーン」準備中です！
ご期待ください！

森田としかずは 熊谷の発展のため

人口を2万人増やします！！

日本は早くも人口減少の時代を迎えることとなりました。このような中、熊谷が発展を続けて行くには、若い世代を含め多くの人々が集うまちになる必要があります。発展をしていくための一つの指標として、私は熊谷市の人口2万人増(現人口の10%UP)を目指します。この目標を達成するには以下のことが必要です。

熊谷のアイデンティティーや特性を自覚し、戦略を立てる（東京からの距離、豊かな自然）



熊谷の戦略に見合った政策を立案し、実施する（企業誘致、生活環境の整備）



熊谷に惹かれた企業や人々が定着する



熊谷市の人口が2万人増える

来年（平成19年）2月、熊谷市は江南町と合併します。長いこと「熊谷の人口は伸びない」と言われてきましたが、新熊谷市の人口は20万人を突破することが可能となりました。しかし、これは面積が広がったことによる人口増なので、安心していただける状況ではありません。新しい人が転入したり、子どもたちが増えたりしたわけではありません。時、既に人口減少の時代。座して待つのみでは熊谷の人口は減少していくことは間違いありません。深谷、本庄、そして隣県の太田や伊勢崎…、こうした都市が元気で、熊谷が振るわないのはなぜでしょうか？私は単に熊谷が本気ではないからだと思います。東京からのアクセスが良く、交通の要衝であり、かつ豊かな自然に恵まれた熊谷。このまちが持つ潜在力を再認識し、戦略を組み立てていくことで、熊谷はもっともっと伸びていくこと間違いなしです！

あなたの「熊谷の戦略、秘策」お聞かせください！！



Eメール: mt@morita-kouen.net

mixi: 「もったん」、「森田俊和」で検索

www.morita-kouen.net

討議資料

「森田のひとりごと」より 「森田のひとりごと」はホームページにて公開中です！

第2回 熊谷市産業祭

2006.11.19

18、19日に第2回熊谷市産業祭が熊谷ドームにて行われました。

今回、NPO くまがやとして「にぎわい広場」に出店していたため、2日間とも参加しました。(ちなみにNPOでは「熊谷市シンボルキャンディー」を販売していました。)同会場



では、スポレクフェスティバルも開催され、大変多くの参加者で賑わっていました。(こちらでも私は校区連絡会対抗で行われた綱引きに参加してきました！)

ゲストティーチャー講演会に参加

2006.11.18

今日はティアラ21内のハートピア会議室にて第1回ゲストティーチャー講演会が開催されました。この講演会はアクティブシニアの会「ひびよきひ」の主催によるもので、本日の講師は久保常祐氏(83歳)でした。久保さんは「大空への憧れ」というタイトルで子どもたちに夢を与えられる世の中にしなければならない、と持論を展開していらっしゃいました。久保さんを紹介したのは実は私で、日頃から熊谷に飛行場を建設する必要性についてお話をいただいています。殺伐とした世の中を少しでも良い方向に導いていくため、大人も含めて夢のある人生を歩みたいものです。

看板を立てました！

2006.11.14

「森田としかず」の看板を制作し、街角に立て始めました。公職選挙法で認められている12枚を、熊谷市と江南含めた選挙区内に立てる予定ですが、とりあえず半数の位置を確定し、設置しました。熊谷では写真入りの看板をつくった候補者はまだいないと思いますので、一番乗りです！！

